

船舶事故等調査報告書

平成21年6月25日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009横第48号	
事故等名	モーターボートディバ ウイング定置網損傷	
発生年月日時刻	平成20年8月16日(土)16時50分ごろ	
発生場所	神奈川県三浦市三崎町諸磯 諸磯埼灯台から真方位312° 1,015m付近 (概位 北緯35° 09.1′ 東経139° 36′)	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月16日横浜・地方事故調査官が、漁業協同組合から定置網の損傷状況、進入状況報告書を手、4月6日保険会社から事故の概要、損傷写真、船舶関係書類、船長免許証写、定置網の損傷状況等の関係書類を手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数	モーターボート ディバ ウイング 32トン	
船舶番号	140122	
船舶所有者等	個人所有	
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 一級小型船舶操縦士	
負傷者	なし	
損傷	左右舷船底部欠損、左右推進器曲損、右舷側クラッチ破損 定置網は、掛出網、側ワイヤーロープ、土俵網損傷	
事故等の経過	本船は、神奈川県諸磯湾沖合で、針路を南西方向として航行中、進路方向の30mぐらい先に定置網の赤旗を視認し、船首10mぐらい先に、定置網のロープが見えたとき、クラッチを中立としたものの、定置網に進入した。 その後、後進とし、船首のスラスタを使用して右転した後、左舷側推進器に定置網のロープが絡みついてエンジンが停止し、救助を要請した。 当時の天気は晴れで、風力4の南南西の風が吹いていた。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、適切な見張りを行わなかったため、定置網に進入した可能性があると考えられる。 本船は、進路方向の30mぐらい先に定置網の存在を示す赤旗を視認した際、最も沖側のものと思い、それを左側に見て航行すれば、定置網の沖側を通過できると考え航行した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が航行中、適切な見張りを行わなかったため、定置網に進入したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	